

反歌

八九八番

慰なぐさむる 心こころはなしに 雲くも隠かくり 鳴なき行ゆく鳥とりの
音ねのみし泣なかゆ

八九九番

すべもなく 苦くるしくあれば 出いで走はしり 去いななと
思おもへど 此こらに障さわりぬ

九〇〇番

富とみ人の 家いへの子こどもの 着きる身みなみ 腐くたし捨すつら
む きぬ綿わたらはも